

## 星空の下で焼肉を楽しもう！ 体寒ぼくくまつり2017開催



2月10日、レ・コードの湯駐車で、いっかつぶ観光協会と新冠ヒルズが主催する「いっかつぶ体寒ぼくくまつり2017」が開かれました。これは、2月9日の「肉の日」に、家族や友達と新冠産の美味しい豚肉を食べて欲しいと企画されたもので、当日は、防寒着に身を包んだ来場者約160名が炭火で暖まりながら焼肉を楽しみました。

## パティシエに教わるプロの技 「特製トリュフ」を作ろう！



2月12日、サポートセンター「えましあ」のふれあい事業で「パレンティンチョコレートを作ろう！」が行われました。事業は手作り工房ミルトで行われ、参加した小中学生8名は、パティシエからトリュフの作り方を学びました。参加者は、チョコレートの温度管理などに苦戦しながらも、3種類の手作りトリュフを完成させました。

## 新冠と日高の自然展 展示会場に琴と尺八の音色



2月9～12日の4日間、レ・コード館優駿の塔展望塔で、いっかつぶネイチャースクラブ主催による「新冠・日高の自然展」が開かれ、野鳥や植物、風景などの写真や絵画など約80点が展示されました。また、最終日には、展示会場で琴と尺八のミニ演奏会が開かれ、70名を超す来場者が、作品鑑賞をしながら演奏を楽しみました。

## 新冠小児童とド・レ・ミの園児 わくわく祭りで交流



2月15日、新冠小学校体育館で、新冠小1年生と認定こども園ド・レ・ミ年長組園児が交流する「わくわく祭り」が開かれました。園児より1歳年上のお兄さん・お姉さんは、グループに分かれ手作りゲームを制作するなど準備を進め、当日は、「さかなつり」や「わなげ」、「ボーリング」などのゲームをして交流を深めました。

## 10回目の手作りイベント 日高スノーフェスティバル



2月12日、新栄飛行場で町民有志が企画する第10回日高スノーフェスティバルが開かれました。この事業は、雪の少ない新冠でも冬の遊びを存分に楽しんでもらいたいと地域住民がボランティアで企画している事業で、今年で10回目の開催となりました。今年は、会場の雪が少なく、スノーラフティングのコースを変更しての実施となりました。参加者は、スノーモービルが引くバナボートや大型そりに何度も何度も乗りこみ、冬の特別な一日を楽しみました。

# ま ち の 話 題

あ れ こ れ

## 新冠小6年生が 高齢者の疑似体験



2月24日、新冠小学校6年生が総合学習の時間に高齢者疑似体験や車いす体験、認知症の方との接し方などについて学習しました。この体験会は、町社会福祉協議会と町保健福祉課の協力のもと行われ、高齢者の疑似体験では、加齢による身体の変化を体験するため、特殊なメガネや2重にした軍手をつけて、ペットボトルの蓋を開けたり、階段の上り下りを体験しました。また、車いす体験では、日常にある小さな段差が、車いすに乗った時にどのように影響するかを体験するとともに、車いすをサポートするときの心構えについて説明を受けました。

## 緑色のメロディー号運行開始 子どもたちの絵もラッピング



2月20日、新しいコミュニティバス「メロディー号」の運行が始まりました。新しいメロディー号は、町特産のピーマンをイメージした鮮やかな緑色の車体となっており、遠くからでもすぐわかるのが特徴です。また、バスの更新に合わせて、2台のバスには町内の子どもたちが描いた愛らしい絵がラッピングされました。

## 家族介護教室のお食事会 美味しい料理でリフレッシュ



2月23日、保健センターで家族介護者教室のお食事会が開かれました。この事業は、日常、介護している人も介護されている人も、情報交換をしたり、心身をリフレッシュして欲しいと毎年開かれているものです。お食事会では簡単に作れる「酢鶏」や「スープ」など4品を調理し、最後に食事をしながら交流を深めました。

## 6年間の感謝を込めて 朝日小で6年生を送る会開催



2月24日、朝日小学校で6年生を送る会が開かれました。これまでお世話になった6年生11名に感謝を込めて、在校生が劇や歌をプレゼントすると、卒業する6年生からも、児童や先生、保護者に対してお礼の手紙と楽器の演奏が贈られました。最後は、参加者全員で大きな輪を作り「勇気を出して歩こう」を合唱し閉会しました。

## 青少年健全育成者等研修会 北翔大学准教授大西昌美氏が講演



2月28日、レ・コード館で、平成28年度新冠町青少年健全育成者等研修会が開かれ、大西昌美さんが講演しました。大西さんは、北海道野球部監督時代に甲子園に6回出場した経験や大学での指導を通して培ってきたことなど、スポーツを通じた青少年の健全育成と指導者のあり方や人格教育の重要性などについて話しをされました。